



大和ミュージアム・知覧特攻平和会館交流展の開催について

呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）では、次のとおり、知覧特攻平和会館（鹿児島県南九州市知覧町郡）との交流展として「明日を生きる弟妹たちへ」を開催します。

なお、本事業は平成30年度より毎年継続して実施しております。

1 開催期間

令和5年2月22日（水）～令和5年3月21日（火・祝）

2 会場

大和ミュージアム1階 ガイダンスルーム

3 概要

昭和20年3月26日、沖縄戦における陸軍の特攻作戦が開始されました。本企画展では、この作戦に参加した平均年齢21歳の特攻隊員たちが、弟妹たちに向けて書き遺した手紙のレプリカ5点を展示するとともに、関連エピソードを紹介します。

4 関連イベント 出張講話

知覧特攻平和会館に在籍する語り部が、特攻の歴史的背景や特攻隊員の遺書・手紙等の特色について解説します。（市政だより2月号（令和5年1月10日発行）で告知）

（1）日時：令和5年2月25日（土） 14時30分～

26日（日） 10時00分～、11時00分～

（2）会場：大和ミュージアム4階 市民ギャラリー

（3）定員：各50名 事前予約制（予約は知覧特攻平和会館が受付します。）

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、期間が変更となる場合があります。

明日を生きる 弟妹たちへ

Living for Tomorrow
To my younger siblings

知覧特攻平和会館・大和ミュージアム 交流展
—— 兄として特攻隊員が守りたかったもの

会期：2023年2月22日(水)～3月21日(火・祝)

会場：呉市海事歴史科学館 大和ミュージアム ガイダンスルーム

観覧料：無料 ※常設展・企画展観覧には別途料金が必要です。

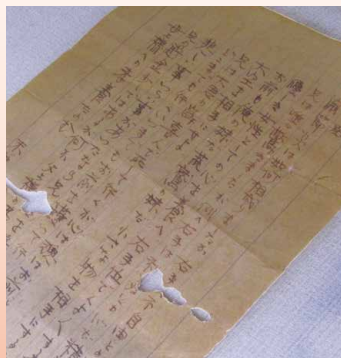




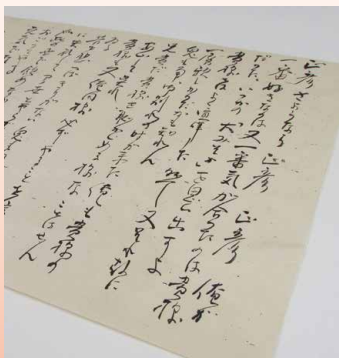
特攻隊員と妹の写真

兄さんは今から
遠い遠い國に
行きます

(手紙より抜粋)



妹に宛てた手紙



弟に宛てた手紙

昭和20年3月26日、沖縄戦における陸軍特攻作戦が開始されました。出撃した特攻隊員の平均年齢は21歳。今の高校生や大学生と同じ年代だった特攻隊員には、幼い弟妹たちを故郷に残して出撃する者もいました。自分が出撃した後も、この日本で強く生きていけますように。特攻隊員は未来への願いを込めて、大切な家族へ最後の手紙をしたためました。本企画展では、特攻隊員が大切な弟妹たちに向けて書き遺した手紙のレプリカ5点を展示するとともに、関連エピソードを紹介し、特攻隊員が命をかけて守りたかったものに迫ります。

2023年2月25日(土)14:30～
26日(日)10:00～、11:00

交流展関連イベント

語り部による
特攻のお話

会場 大和ミュージアム 市民ギャラリー

定員 各50名 所要時間 約30分

事前予約制 ※予約に関する問い合わせは知覧特攻平和会館をお願いします
※常設展・企画展観覧には別途料金が必要です。

知覧特攻平和会館(鹿児島県南九州市)

昭和16年に大刀洗陸軍飛行学校の分校として知覧に飛行場が開設され、その後戦況の悪化で本土最南端の特攻基地となり、沖縄戦では439名の特攻隊員が知覧基地から出撃しました。戦後、特攻の史実を語り継いでいくために知覧特攻遺品館が建設され、昭和60年に知覧特攻平和会館となりました。

知覧特攻平和会館は、昭和20年3月から行われた沖縄戦における陸軍航空特攻作戦で戦死した特攻隊員の遺影・遺品・遺書などの貴重な資料を収集・保存・展示しています。



〒897-0302
鹿児島県南九州市知覧町郡17881番地
TEL 0993-83-2525 / FAX 0993-83-4859

